

2022年3月期 **第3四半期決算概要**

---



2022年2月7日

株式会社ビーアールホールディングス

# 主要数値の実績

第3四半期の売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益は  
過去最高の前期に届かず(過去2番目)

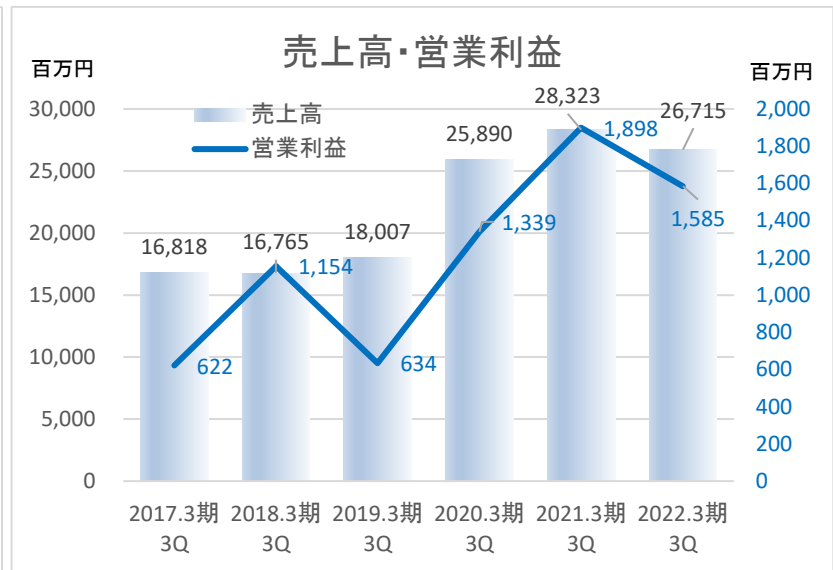
※売上高は4年ぶり減収、営業利益・経常利益・四半期純利益はそれぞれ3年ぶり減益

(単位：百万円)

	前期実績 (3Q累計)	当期実績 (3Q累計)	前年同期比	前期実績 (通期)	当期予想 (通期)
受注高	34,611	20,534	▲40.7%	46,085	—
売上高	28,323	26,715	▲5.7%	38,797	39,000
売上総利益 (売上総利益率)	3,716 (13.1%)	3,530 (13.2%)	▲5.0% (+0.1 P)	5,582 (14.4%)	—
営業利益 (営業利益率)	1,898 (6.7%)	1,585 (5.9%)	▲16.5% (▲0.8 P)	3,045 (7.8%)	2,350 (6.0%)
経常利益 (経常利益率)	1,885 (6.7%)	1,617 (6.1%)	▲14.2% (▲0.6 P)	2,954 (7.6%)	2,300 (5.9%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,193	1,034	▲13.3%	1,948	1,500
1株当たり四半期 (当期)純利益	30.73円	22.93円	▲7.8円	49.69円	33.28円

※新型コロナウイルス感染症が、将来の工事の進捗や工事進行基準の計算要素である工事原価総額に影響を及ぼす可能性があります。ただし、現時点において顕在化した工事はありません。また、その他の事業分野でも深刻な影響は生じておりません。

# 受注高・売上高・営業利益の推移



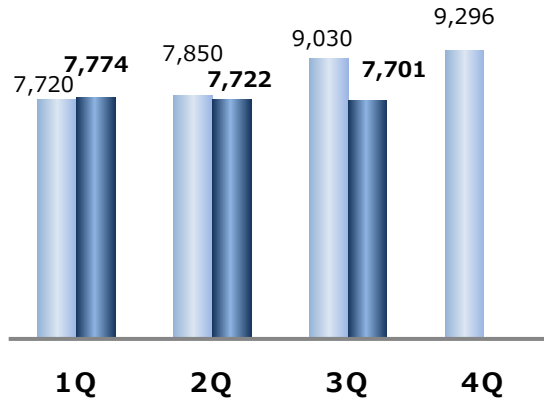
## <当期3Q(2021.10~12)の主な受注工事>

工事名称	契約区分	発注先	内容
東海環状自動車道 御望山本線橋 (PC上部工) 工事	新規	中日本高速道路 (株) 名古屋支社	建設
PC桁等大規模修繕工事(2021-2-松)	新規	阪神高速道路 (株)	建設
元町人麿線防災安全交付金 (街路) 須子高架橋橋梁上部工工事	新規	島根県	建設
岩国港臨港道路新港室の木線橋梁上部工事	新規	中国地方整備局	建設
中央自動車道 上野原 I C ~ 勝沼 I C 間橋梁耐震補強工事 (2020年度)	新規	中日本高速道路 (株) → 民間企業	建設
(市) 大倉中線大倉大橋橋梁補修工事 (その2)	新規	仙台市	建設

# セグメント別情報

## 建設事業

### 売上高（会計期間別）



(単位：百万円)

**売上高 23,199百万円（対前期比 5.7%減）**

- 当期受注減少に伴う減収
- 手持ち工事の進捗は堅調に推移

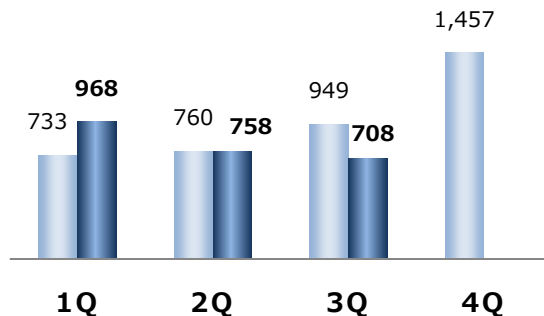
**利益 2,435百万円（対前期比0.3%減）**

- 当期売上高減少に伴い減益

#### 売上高 対前年同期増減

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2021.3期	+33.2%	+25.2%	▲14.2%	+11.1%	+9.5%
2022.3期	+0.7%	▲1.6%	▲14.7%	-	-

### セグメント利益（会計期間別）



(単位：百万円)

#### セグメント利益 対前年同期増減

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2021.3期	+68.2%	+27.8%	▲9.8%	+153.2%	+28.5%
2022.3期	+32.1%	▲0.4%	▲25.4%	-	-

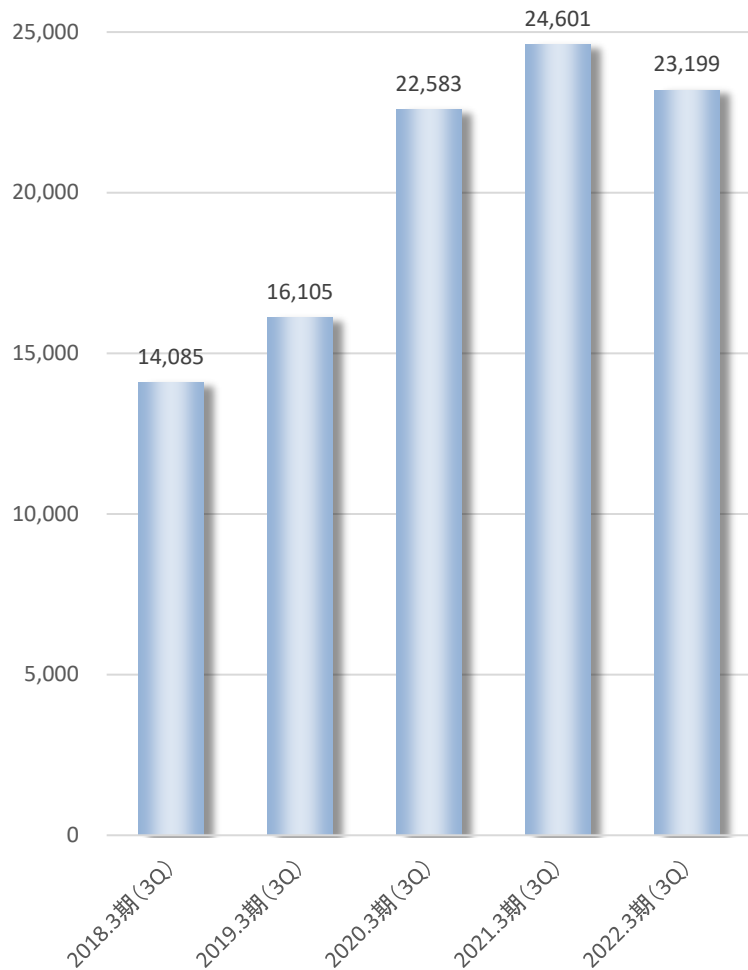
# セグメント別情報

## 建設事業



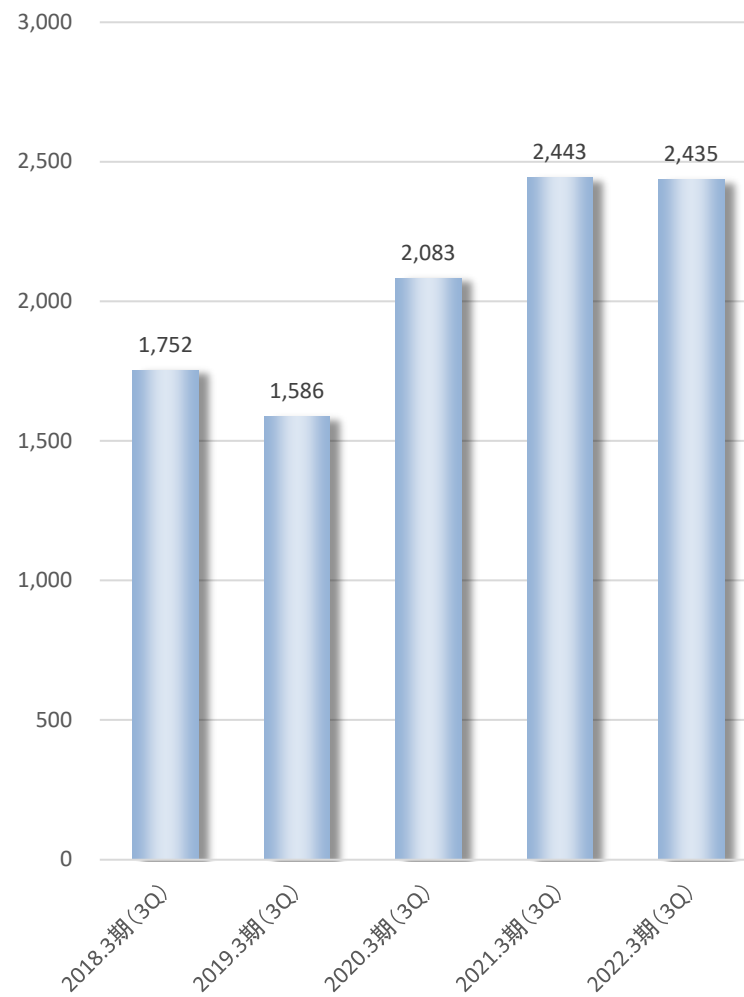
(単位：百万円)

### セグメント売上推移(3Q)



(単位：百万円)

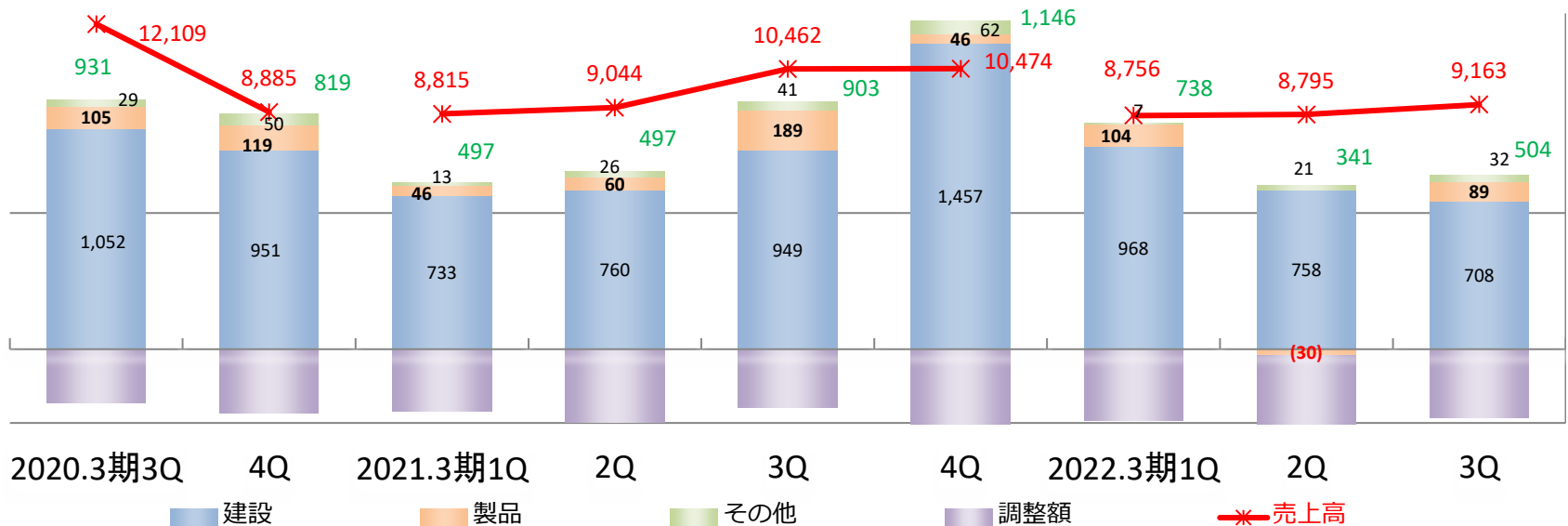
### セグメント利益推移(3Q)



# 四半期別セグメント利益の推移

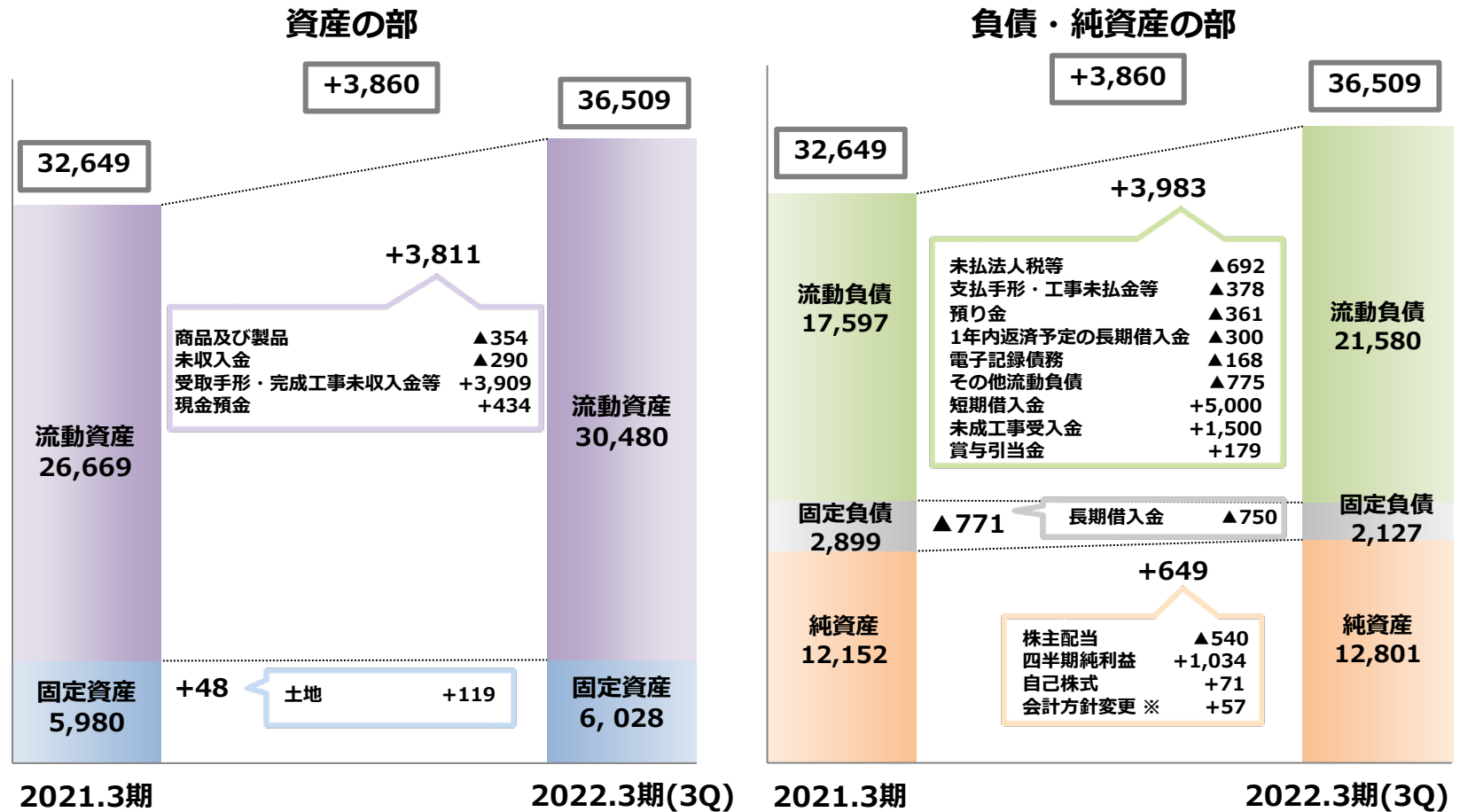
百万円

	2020.3期 3Q	4Q	2021.3期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022.3期 1Q	2Q	3Q
建設	1,052	951	733	760	949	1,457	968	758	708
製品販売	105	119	46	60	189	46	104	▲30	89
その他	29	50	13	26	41	62	7	21	32
調整	▲255	▲302	▲295	▲349	▲276	▲419	▲341	▲406	▲326
営業利益	931	819	497	497	903	1,146	738	341	504



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)



※第1四半期連結会計期間の期首から「収益認識に関する会計基準」等を適用したことにより、利益剰余金の当期首残高は57百万円増加しております。

## 【参考】発注先別受注高、売上高、手持高（建設事業）

百万円

2021.3期(3Q累計)	期首手持高	当期受注高	当期売上高	粗利益※	粗利率 %	期末手持高
国交省	3,117	908	3,149	524	16.6	876
その他官公庁	9,556	3,744	4,989	1,048	21.0	8,311
NEXCO	22,285	15,464	8,215	721	8.8	29,534
JRTT	5,898	794	3,650	267	7.3	3,042
民間	3,592	9,621	4,595	1,065	23.2	8,618
計	44,448	30,534	24,601	3,626	14.7	50,381

2022.3期(3Q累計)	期首手持高	当期受注高	当期売上高	粗利益※	粗利率 %	期末手持高
国交省	743	198	662	86	13.0	279
その他官公庁	8,930	4,910	6,149	1,207	19.6	7,691
NEXCO	31,058	9,019	10,241	1,046	10.2	29,836
JRTT	3,013	86	2,376	365	15.4	723
民間	7,840	2,548	3,771	898	23.8	6,617
計	51,584	16,761	23,199	3,602	15.5	45,145

※粗利益には、引当金繰入・戻入額、過年度工事原価及び工場、倉庫、工事内勤者の共通原価は含めておりません。



## 【参考】発注先別粗利率推移（建設事業）

(単位：%)

粗利率推移(3Q)(※1)	2018.3期 (3Q)	2019.3期 (3Q)	2020.3期 (3Q)	2021.3期 (3Q)	2022.3期 (3Q)
国交省	16.7	16.7	17.0	19.9	9.4
その他官公庁	25.4	20.3	26.5	21.0	20.8
NEXCO	9.9	6.7	8.6	7.4	8.2
JRTT	-	13.0	5.4	5.3	11.7
民間	27.4	17.9	17.1	29.6	21.4
計	20.5	17.0	12.7	16.1	13.9

※1 各連結会計年度における3Qのみ(10月1日～12月31日)の粗利益率を算出しています。

(単位：%)

期間粗利率推移(※2)	2017.3期4Q～ 2018.3期3Q	2018.3期4Q～ 2019.3期3Q	2019.3期4Q～ 2020.3期3Q	2020.3期4Q～ 2021.3期3Q	2021.3期4Q～ 2022.3期3Q
国交省	18.7	18.5	16.0	16.6	16.3
その他官公庁	20.9	17.0	21.5	20.1	21.2
NEXCO	9.2	8.0	6.9	9.4	11.6
JRTT	-	7.4	7.7	8.1	12.6
民間	23.5	19.8	19.1	23.2	25.1
計	18.1	16.5	13.8	14.9	16.9

※2 4Q～翌連結会計年度3Q(1月1日～翌年12月31日)を1事業年度として、当該期間の粗利益率を算出しています。  
(通常の連結会計年度-4月1日～翌年3月31日-と計算期間が異なります。)

## 【参考】手持高（建設事業）

### 当期3Q末の主な手持工事

工事名称	発注者
新名神高速道路 大戸川橋他2橋（PC上部工）工事	西日本高速道路（株）関西支社
新名神高速道路 淀川橋工事	西日本高速道路（株）関西支社
新名神高速道路 成合第一高架橋工事	西日本高速道路（株）関西支社
長野自動車道（特定更新等）鎖川橋床版取替工事	中日本高速道路（株）八王子支社
中国自動車道（特定更新等）容谷橋他1橋床版取替工事	西日本高速道路（株）中国支社
東名高速道路（特定更新等）清見寺橋他1橋床版取替工事	中日本高速道路（株）東京支社
中国自動車道（特定更新等）江の川第三橋他1橋床版取替工事	西日本高速道路（株）中国支社

（単位：百万円）

